

Ono's Desk

年賀状ありがとう

新年早々沢山の年賀状を頂いた。自分自身は忙しいのを理由に年賀状をほとんど出さないが、勝手なもので、やはり年賀状はうれしい。ふと前島密（まえじま ひそか：1835 年～1919 年）を思い出した。日本の郵便制度を創った人物で、「郵便」「切手」「葉書」も彼の造語である。もちろん彼自身も切手になっている。母親が密に言った言葉が残されている。「**方針を定めて前進せんとす。何ぞその歩みを躊躇せんや。**」小職、今年はこの言葉を胸に進みたいと願うものである。

本年が本学にとって良い年でありますように



新年仕事始め式 船津理事長挨拶

皆さん、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



年が明けるといのは、何となく気持ち、気分が変わります。一体、どう変わるかと聞かれると困りますが、この何となく気分が変わるといふけじめが大事だと思います。さて、年初めで、少し単純化しますが、大きな話をしたい。

私は、ここ数年モヤモヤしながら思ってきたことがある。それは、国の基本は何かということだ。『ローマ人の物語』を書いた塩野七生さんによると、それは、政治、経済、安全保障だということである。今日なお、ローマ時代から変わっていないと、そして

私もそう思う。かつて戦後、経済力で頑張ってきたが、ここ 10～20 年、具合が悪い。更に、政治の混迷で一体どうなるのかと閉塞感があつた。そしてまた、私がずっと学んできた望ましい国の基準として、

- 一つ、国民に自由を実現すること。基本的人権が尊重され、国家の個人自由に対する制約が極力少なくなること。
- 二つ、豊かな国民生活を実現すること。
- 三つ、国としての独立を保持すること。

など教えとして学んできた。この点を先ほどの政治、経済、安全保障と相関してみると、自由という点では、義務とは何か忘れるほど自由だ。経済も世界レベルで言えば、GDP No.3 で、まだまだ恵まれた経済と言える。しかし、戦後、経済が常に成長するというので、国それぞれのシステムが作られ、豊かさを求めてきたつけが、色々な矛盾の解決を求めている。それには、政治が安定、リードしなければどうにも見通しが得られない状況だったと思う。その点で、新年を迎えるのに、先の選挙で当面の政治の安定が得られたようで良かったと思っている。その気分で、経済も上向きに動き出したようである。しかし、それは気分である。この気分の変化の激しいのも日本である。それなりに、まともな日本人も多くいると信じたい。安全保障については、ここでは触れないが、独立、自立という意味で戦後の新たな見直しが求められてきていると思っている。我々、本大学について言えば特に新たな変化はないが、過去 10 年間に振り返ってみると、皆さん方の努力のお陰で、大学としての仲間入りができ、良い形で推移してきた（蓄積はまだであるが）。その評価が本当かなと思うが、思ったより期待以上である。具体的に少し触れると、

一、週刊ダイヤモンド 9 月の特大号にて、“全国 560 大学 真の実力ランキング” が掲載されたが、本学は、九州内の私立大学では日赤九州国際看護大学に次いで 2 番手の評価を受けた。このランキングは、教育力・就職力・学生獲得力を定量的に数値化したもので、非常に価値ある評価を受けたことになる。

二、週刊東洋経済 10 月特大号で“日本の大学 TOP300” が掲載されており、このランキングにおいても本学は九州内の私立大学で産業医科大学に次いで 2 番手の評価を受けている。

三、ベネッセ・コーポレーションによる受験生の追跡調査資料や本学オープンキャンパス等への参加状況を見ると、多くの私立大学が苦戦する中、本学の人気は確実に高まり、また入学してくる高校生の質は上がってきているようである。受け入れた学生を、本学の質の高い教育プログラムで鍛えあげてきちんと育成し、世の中の役に立てるよう、また国家試験の合格率 100% が達成できるよう、各学科でそれぞれ知恵を出しながら取り組んでいただければ幸いである。

本学としても、大学としての質の向上を目指して、ネクストテン・開学 11 年目へ向けた新たな出発の契機とすべく、今一度、原点に戻って、小さな改革の一つひとつ確実に成し遂げていき、“小粒でもキラリと光る大学” として更に成長していきたいと思っております。どうか皆様方のご協力をお願い致します。

1～2月の主な行事予定

| | |
|----------|---------------------------------------|
| 1月4日(金) | 仕事始め(11時～理事長挨拶) |
| 1月12日(土) | 認定看護師教育課程 慢性心不全看護分野 入学試験(合格発表 22日) |
| 1月23日(水) | 学科長・専攻長等選挙 |
| 2月4日(月) | 一般入試 |
| 2月8日(金) | 看護学科合同就職説明会 |
| 2月9日(土) | 久しぶり、元氣かい(会)(熊本ホテルキャッスル) |
| 2月14日(木) | 一般入試・センター利用(前期日程)合格発表 |
| 2月22日(金) | 医学検査学科実習者会議(メルパルク熊本) |
| 2月25日(月) | 利益相反セミナー |

過去最高を大きく上回る 355名(昨年 203名)

12月9日(日)に「チャレンジ熊保大!一般入試特別講座」を開催し、355名の高校生・保護者の方々にお越し頂きました。参加頂いた皆様からは、「本当に来た甲斐がありました」、「ライバルになる人たちと勉強できたので気持ちが高まった」など、ありがたい感想を多数頂きました。



京谷和幸講演会

12月12日(水)に熊本県立劇場コンサートホールで、車椅子



バスケットで有名な京谷和幸講演会を開催しました。本学のリハビリテーション学科の学生及び一般聴講者の約450名の方々にご参加くださいました。

理事長講義

12月22日(土)に船津理事長が大学院生と医学検査学科4年生に「リーダーシップ論」について講義をされました。リーダーとはどうあるべきか、化血研で実際にどのように大きな決断を下し、実行されて来られたか等、貴重なお話をして下さいました。大学院生はもちろんです、4月から社会人になる4年生にとっても、大変勉強になったようです。



ハングルサークルの活躍!

12月8日(土)に第6回「話してみよう韓国語」熊本大会が熊本学園大学で開催されました。K-POP部門では本学学生12名が「ROLY POLY」を歌って踊り、その結果2位(26グループ中)の優秀賞を受賞することができました。また指定スキット部門では牛島美弥さん・宇和章子さん(総務課)が奨励賞を受賞しました!おめでとうございます!

リハビリテーション学科の申敏哲准教授の熱心な指導のお陰です。今後も更なるハングルサークルの活躍を期待します!



OT's 3位入賞!

本学のサークル OT's が「第35回熊本学生野球大会寺原杯」で78チーム中、見事3位になりました!おめでとうございます!部長の林和樹君(作業療法学専攻4年生)から OT's について紹介してもらいました。

私たち OT's は「最高の仲間と共に最高の日々を」をモットーに、本学リハビリテーション学科作業療法学専攻の学生のみで結成した総勢50名のサークルです。活動内容は、野球、フットサル、バレー等のスポーツ活動を中心に、日々充実した楽しい大学生活を送っています。スポーツを通して、仲間と共に何かに夢中に取り組むことの大切さ、楽しさ、喜びを



分かち合える仲間がいることの素晴らしさ等、活動を通して多くのことを学ぶことができます!それが OT's です!今後も OT's をよろしく願います。

国家試験激励会

12月17日(月)に毎年恒例の大畑誠也先生(九州ルーテル学院大学客員教授)による国家試験激励会を50周年記念館で実施しました。先生は、熊本県内の6つの高校の校長先生をされていた実績をお持ちの方です。先生のエネルギー溢れる講演に、学生達も終始引き込まれていました。目指せ、国家試験全員合格!



◆各国家資格試験日と合格発表日

| 国家試験名 | 試験日 | 合格発表日 |
|----------|---------------|---------------|
| 臨床検査技師 | 平成25年2月20日(水) | 平成25年3月29日(金) |
| 理学・作業療法士 | 平成25年2月24日(日) | 平成25年3月29日(金) |
| 看護師 | 平成25年2月17日(日) | 平成25年3月25日(月) |
| 保健師 | 平成25年2月15日(金) | 平成25年3月25日(月) |
| 助産師 | 平成25年2月14日(木) | 平成25年3月25日(月) |